

本学生物工学科鎌倉講師が「とやま賞」を受賞しました

本学生物工学科 鎌倉昌樹講師が「第29回とやま賞」を受賞し、5月24日（木）に富山国際会議場において贈呈式が行われました。

「とやま賞」は、富山県の置県百年を記念し、富山県ならびに日本の将来を担う有為な人材の育成に資する目的をもって昭和59年に創設され、富山県出身者、または富山県内在住者で、学術研究、科学技術、文化・芸術、スポーツの分野において、顕著な業績を挙げ、かつ、将来の活躍が期待される人に対して授賞されるものです。

受賞研究業績は「ミツバチの女王蜂分化誘導機構の解析」で、ミツバチの女王蜂分化を誘導する因子が、ローヤルゼリーに含まれる「ロイヤラクチン」というタンパク質であることを発見するとともに、その作用メカニズムを明らかにした研究成果が高く評価されました。

